



発行日 平成 20 年 5 月 1 日

http://www.applenet.jp/~aosui/

発行 青森県水産総合研究センター

TEL 0173-72-2171

FAX 0173-72-2778

住所 〒038-2761

青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸 384-37

5月のウオダス発行日						
日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	⑦	8	9	10
11	⑫	13	14	15	⑬	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	⑒	27	28	29	30	31

○日本海のスルメイカの来遊量は近年平均並み
(平成 20 年度第 1 回日本海スルメイカ調査漁海況予報)

小 泊 (4月26～30日)			
ヤリイカ	棒受網	19隻	696.0kg
(1,783.0kg)	定置網	22隻	1,087.0kg
マダイ	刺網	13隻	999.0kg
(1,243.0kg)	一本釣	4隻	244.0kg
ウスメバル	一本釣	32隻	358.0kg

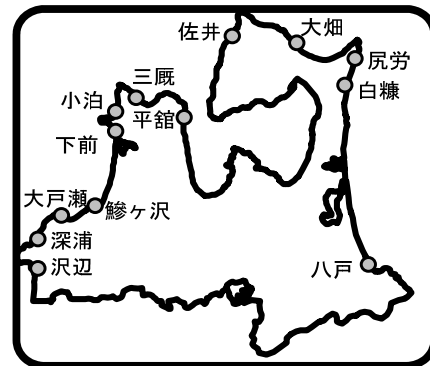
沢 辺 (4月26～30日)			
ヤリイカ	定置網	2隻	12.0kg
(98.0kg)	底建網	5隻	86.0kg
サクラマス	定置網	3隻	200.0kg
ウスメバル	刺網	2隻	102.0kg
シヨツコ	定置網	3隻	12.0kg

深 浦 (4月21～25日)			
ヤリイカ	底建網	11隻	99.0kg
サクラマス	定置網	8隻	122.0kg
マダイ	定置網	4隻	20.0kg
フクラギ	定置網	4隻	28.0kg

(4月26～30日)			
ヤリイカ	底建網	10隻	204.0kg
(294.0kg)	底曳網	3隻	90.0kg
サクラマス	定置網	8隻	704.0kg
ウスメバル	刺網	3隻	66.0kg

鰺ヶ沢 (4月26～30日)			
ヤリイカ	底曳網	4隻	392.4kg
サクラマス	定置網	3隻	297.0kg
(1,076.8kg)	底建網	10隻	768.6kg
	刺網	2隻	11.2kg
マダイ	底建網	5隻	30.2kg
(63.6kg)	刺網	3隻	7.0kg
	一本釣	1隻	26.4kg
マダラ	底建網	1隻	4.2kg
フクラゲ	底建網	2隻	2.0kg
マサバ	底曳網	3隻	176.4kg
アブラツノザメ	底曳網	3隻	194.1kg
ウスメバル	底立網	1隻	3.0kg

三 厩 (4月26～30日)			
ヤリイカ	定置網	176隻	2,230.0kg
ウスメバル	一本釣	1隻	25.0kg
アブラツノザメ	延縄	7隻	6,000.0kg



大 戸 瀬 (4月26～30日)			
(新 深 浦)			
ヤリイカ	定置網	22隻	23.8kg
(297.3kg)	底建網	73隻	273.3kg
	刺網	1隻	0.2kg
マダイ	定置網	16隻	188.1kg
(1,003.5kg)	底建網	70隻	629.1kg
	刺網	4隻	186.3kg
マダラ	定置網	1隻	3.4kg
(8.6kg)	底建網	2隻	5.2kg
ウスメバル	底建網	10隻	1.5kg
ブ	定置網	37隻	616.2kg
(653.1kg)	底建網	18隻	33.6kg
	刺網	2隻	3.3kg
サクラマス	定置網	56隻	992.4kg
(1,061.5kg)	底建網	17隻	60.7kg
	刺網	2隻	8.4kg
マサバ	定置網	6隻	112.4kg
(454.7kg)	底建網	16隻	342.3kg

下 前 (4月21～30日)			
(取りまとめ中)			

佐 井 (4月16～20日)			
ヤリイカ	定置網	347隻	7,115.1kg
マダイ	定置網	6隻	6.7kg
サクラマス	定置網	25隻	234.6kg

大 畑 (4月26～30日)			
ヤリイカ	定置網	12隻	1,201.9kg
(1,204.1kg)	底建網	2隻	2.2kg
サクラマス	定置網	12隻	842.2kg
ブ	定置網	1隻	1.0kg
ウスメバル	底建網	2隻	0.2kg
(134.3kg)	籠	3隻	75.5kg
	一本釣	3隻	58.6kg
アブラツノザメ	延縄	1隻	1,002.0kg
マイワシ	定置網	1隻	0.4kg

尻 労 (4月26～30日)			
サクラマス	定置網	12隻	5,164.0kg
ウスメバル	底建網	2隻	145.0kg

平 館 (4月26～30日)			
(取りまとめ中)			

白 糠 (4月26～30日)			
(取りまとめ中)			

◎お詫びと訂正

ウオダス No.1621 の佐井漁獲データの集計期間に誤りがありました。正しくは 4 月 11 日～15 日です。お詫びして訂正します。訂正したものはホームページに掲載しています。

八 戸 (4月26～30日)			
サケ	他定置網	6隻	2,662.7kg

主要魚種の動き

○ヤリイカ (全漁法・4月26～30日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(8月～)	昨年同期累計比
小 泊	1,783kg	16%	161,670kg	364%
鰺ヶ沢	392kg	4088%	280,699kg	198%
大 戸 瀬	279kg	147%	398,042kg	367%
深 浦	294kg	297%	48,593kg	324%
(津軽海峡)				
三 厩	2,230kg	106%	91,025kg	556%
大 畑	1,204kg	72%	47,655kg	37%

○サクラマス (全漁法・4月26～30日)				
(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(12月～)	昨年同期累計比
鰺ヶ沢	1,077kg	260%	5,020kg	341%
大 戸 瀬	1,062kg	301%	15,415kg	68%
深 浦	704kg	577%	4,551kg	29%
(津軽海峡)				
大 畑	842kg	93%	39,912kg	254%
(太平洋)				
尻 労	5,164kg	56%	46,900kg	634%

○アブラツノザメ (全漁法・4月26～30日)				
(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月～)	昨年同期累計比
三 厩	6,000kg	38%	183,386kg	107%
(日本海)				
鰺ヶ沢	194kg	157%	38,579kg	143%

○ウスメバル (全漁法・4月26～30日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(2月～)	昨年同期累計比
小 泊	358kg	40%	14,568kg	241%
(津軽海峡)				
三 厩	25kg	33%	2,582kg	65%
(太平洋)				
尻 労	145kg	-	1,017kg	17%

大戸瀬沖の平均水温 (ブイのデータ : °C)

	1m層	10m層	20m層
4月26～30日	11.06	11.24	10.98
前回差	+0.12	+0.72	+0.79

●六ヶ所沖の水温

	No. 1 ブイ		No. 2 ブイ	
	水深 4 m	水深 5 m	水深 20 m	水深 20 m
4月21～25日	7.81	7.76	7.50	7.50
前回差	+0.03	0.05	-0.19	-0.19

※No. 1 ブイは40-58N, 141-25E, No. 2 ブイは40-57N, 141-25E

沿岸各地の水温

日本海 11℃台
陸奥湾 7～9℃台

(4月26～30日)

津軽海峡 9～10℃台
太平洋 6～8℃台

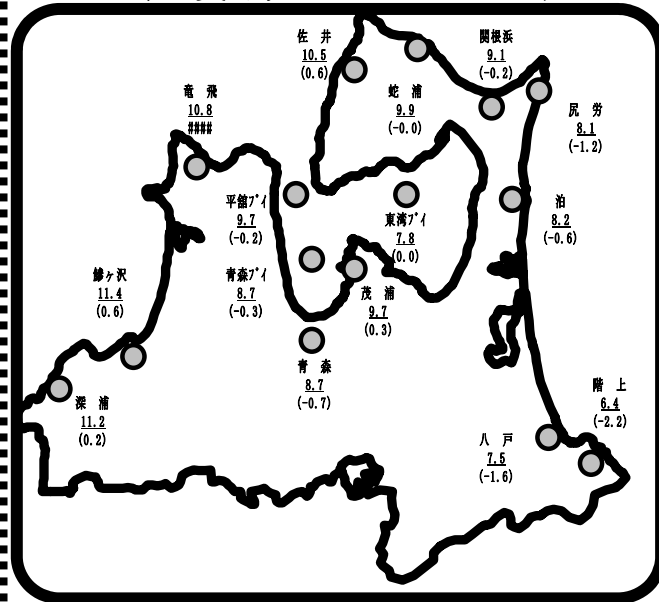


図 定地水温 (4月26～30日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深 浦	11.2	+0.2	-1.0	+0.0
鯡ヶ沢	11.4	+0.6	-0.5	+0.0
竜 飛	10.8	+0.4	+0.7	+0.5
佐 井	10.5	+0.6	-0.0	+0.3
青 森	8.7	-0.7	-0.7	-0.5
蛇 浦	9.9	-0.0	-0.7	-0.4
関根浜	9.1	-0.2	-0.6	-0.0
尻 労	8.1	-1.2	-2.2	+0.4
泊	8.2	-0.6	-1.2	+0.1
八 戸	7.5	-1.6	-1.4	-0.2
階 上	6.4	-2.2	-2.9	-1.0
茂 浦	9.7	+0.3	-0.3	-0.2
平館ブイ	9.7	-0.2	-0.5	+0.5
青森ブイ	8.7	-0.3	-0.2	-0.4
東湾ブイ	7.8	+0.0	+0.4	+0.3
平 均	9.2	-0.3	-0.7	-0.0

今回は日本海及び関根浜では変わらず、津軽海峡西側、太平洋北側では昇温し、他の地域では降温しました。平均前回差は-0.0度となっています。

昨年と比べると、日本海側で-0.8度、津軽海峡側で-0.2度、陸奥湾内で-0.3度、太平洋で-1.9度となっており、平均昨年差は-0.8度となっています。

平年と比べると、日本海・津軽海峡・陸奥湾で平年並み、太平洋ではかなり低めとなっており、平均平年差は-0.3度となっています。

◎青森県海面漁業漁獲状況調査月報（平成20年2月）の概要（資料：県水産振興課）

○平成20年2月中の本県の漁獲数量は12,808トン、漁獲金額は34億5,727万円でした。前年同月と比べると、漁獲数量が4,787トン（前年同月比：59.7%）増、漁獲金額が10億8,993万円（比：46.0%）増となりました。

○あかいか（近海）の漁獲数量は4,114トンで前年同月比3,947トン（2368.3%）増、漁獲金額は10億9,523万円（前年同月比10億3,856万円（1,832.6%）増という結果でした。

○あかいか（海外）の漁獲数量は1,627トンで前年同月比813トン（99.9%）増、漁獲金額は2億1,029万円（前年同月比1億2,089万円（135.2%）増という結果でした。

○ほたてがい（成貝）の漁獲数量は3,033トンで前年同月比413トン（15.8%）増、漁獲金額は2億7,206万円（前年同月比8,205万円（△23.2%）減となりました。

◎平成20年度第1回日本海スルメイカ長期漁海況予報

(2008年5月～7月までの見通し)

4月28日、標記の予報が水産庁（（独）水産総合研究センター日本海区水産研究所）からプレスリリースされました。

対象海域：日本海 対象漁業：主にいか釣り漁業 対象魚群：主に秋季発生系群

(1) 来遊量：近年平均並み（昨年を上回る）。ただし、5月の山陰では近年平均を下回る。

(2) 漁期・漁場：北上が早く、漁期の経過は早い。

(3) 魚体の大きさ：近年平均並み。山陰では大型が少ない。

※ 詳しくは水産庁ホームページ (<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/>) 及び（独）日本海区水産研究所ホームページ (<http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/>) に掲載しています。

◎スルメイカ漁場形成早期予報手法開発結果

4月13日から21日にかけて、開運丸により能登周辺海域及び隠岐島周辺海域の調査を実施しました。(図1)

能登北方海域で、CPUEは0.04～0.32尾/時/台（昨年0.05～1.36尾/時/台）、隠岐島周辺海域で、CPUEは0.02～0.71尾/時/台（昨年0.58～0.71尾/時/台）となり、昨年と比較して少ない数でした。また、この時期の日本海の水温は全体的に平年より約1℃低い状況でした。

この結果は日本海区水産研究所のスルメイカ漁況予測（西日本の漁況は「4月～5月は低調」）とほぼ一致しています。

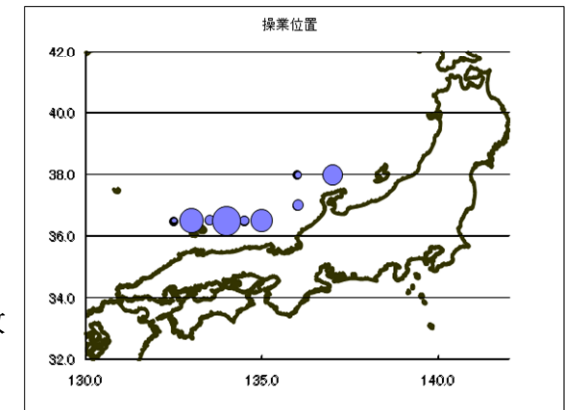


図1 開運丸調査による4月のスルメイカ分布状況